



石西通信

練馬区立石神井西小学校
学校通信 5月号
令和元年5月7日発行

「かも」の連鎖をつくる

校長 山口 義一



シャクニーシー（縦割り班）スタート集会

五月になり「令和」という新しい時代が始まりました。

「令和」の意味について、日本政府は海外向けに「美しい調和 (Beautiful Harmony)」を意味している。」と説明しています。これから始まる「令和」という時代が、その名の通り日本国内はもちろん、世界の国々とも「美しい調和」のとれた時代となることを心から願います。

そして、本校も「美しい調和」のとれた学校でありたいと思います。

* * *

「平成」から「令和」へ大きな節目を迎えた今年ですが、学校にはいくつもの節目があります。入学、進級、一学期、二学期、三学期、運動会や学芸会などの行事、そして卒業。

四月からの子供たちの様子を

見ていると、入学、進級という大きな節目を迎え、張り切っている様子がたくさん見られました。節目は、リセットボタンのような機能をもつていて、「もしかしたら何かが変わるかも」という期待感を抱かせるのではないのでしょうか。

* * *

以前、コーチングの研修を受けたとき、講師の先生がおっしゃっていたことが思い出されます。その先生は、

「コーチングとは、『かも』の連鎖をつくることだ。」

と、おっしゃっていました。

「もしかしたら変われるかも。」

「もしかしたらできるかも。」

そのような子供たちの「かも」をうまく繋いでいくことがコーチングなのだとは理解しました。

子供たちを見ていると、「どうせオレなんか。」と最初からあきらめている子供を見かけることがあります。過去にうまくできなかったり分からなかったりした経験が積み重なると、誰でもそのような気持ちになるのではないのでしょうか。

そのような子供たちも、「もしかしたら変われるかも」と思えるのが節目の時です。ただ、その気持ちは、ふつと息をかければ消えてしまうような弱い小さなものかも知れません。学校も家庭もそんな子供たちの弱い小さな「かも」を

大切にしていきたいものです。

そのためには、成功体験を積み重ねることが必要です。どんな些細なことでもできたことを褒めるようにしましょう。結果だけでなく、過程も見つめることを見つけてみましょう。もう一歩踏み込んで言えば、何とかできるような褒めることを作っていききたいものです。「できないことを叱って終わるのではなく、できるように褒めて終わる」そのような関わり方を心がけましょう。

その時、「どうせオレなんか。」と思っていた子どもの中に、「これができるのなら、あれもできるかもしれない。」と、小さな「かも」の連鎖が生まれるのです。そして、成功体験を積み重ねることで、弱く小さかった「かも」がだんだん大きくなり、「かも」の連鎖も増えていきます。

* * *

中が空洞の竹が、丈夫に育つために節が大事な役割を果たしているように、子供たちの成長にも、節目が大事な役割を果たしています。このチャンスを生かして、学校でもご家庭でも、子供たちの「かも」の期待感を「できた」の達成感に変えていきたいと思えます。

* * *

◎今年度漢字検定実施日
八月二十一日(水)

*詳しくは、またお知らせします。

◎今年度漢字検定実施日

八月二十一日(水)

*詳しくは、またお知らせします。

石西小を去られた教職員からのメッセージです



教諭 岡田 とも子

石西小では12年間お世話になりました。素直で一生懸命な子供たちと過ごした日々は、とても楽しく充実していました。去ってみて改めて石西小の良さをしみじみ感じています。保護者の皆様にも支えられた12年間でした。ありがとうございました。感謝。

音楽専科教諭 松本 瞳

石西小では、4年間お世話になりました。教員としてまだまだ未熟だった私を、暖かく迎えてくれた児童のみなさんや、熱く指導をしてくださった先生方のおかげで、成長することができました。ありがとうございました。

学力向上支援講師 小林 美香

石西小から離れましたが、毎日そばを通りながら関町小に通っています。石西小の子供たちのハキハキしたあいさつ、授業の始めの号令をよく思い出します。石西小の良き伝統を継承してください。

給食調理 渡邊 節子

石神井西小学校には退職までの2年間お世話になりました。元気な子供たちにパワーをもらい職場の皆さんの助けを頂き無事に務めることができました。ありがとうございました。

給食調理 小俣 喜稲作

石神井西小学校で、再任用として3年間勤務させていただきました。その間、皆様には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。石西小のますますのご発展をお祈りいたします。

教諭 石川 真哉

石神井西小学校の皆さん、2年間ありがとうございました。この2年間、とてもとても濃い日々を過ごさせていただきました。皆さんと暮らした日々は楽しくて楽しくて笑顔いっぱいでした。石川先生といえば、ペンギンとギター。思い出していただければ幸いです。また会うときも笑顔で会いましょう。

わくわく学級教諭 永田 美由希

2年間、石西の子供たちと楽しく遊ぶことができ、本当に沢山の思い出でいっぱいです。石西を離れて寂しい気持ちはまだありますが、次会った時の成長を楽しみに今の学校でも頑張ります。2年間ありがとうございました。

事務主事 森 正浩

こんにちは。今は大泉学園小学校で仕事をしています。石神井西小のときは、みなさんの何事にも一生懸命に取り組む姿勢が大好きで、たくさん力をもらいました。これからも、元気で学校生活を過ごしてください。

学校生活支援員 尾崎 永子

わくわくの生徒の笑顔と周りの方たちの気配りに支えられて、瞬く間の4年間。校長の話に感銘し、担任の行動に感動し、行事に真摯に向き合う全体に眼をうばわれ、充実の時間を頂き感謝です。

スクールカウンセラー 今水 豊

石西小6年間の相談活動を通じて、子どもたち、保護者の方々、先生方とたくさんの思い出深い経験をしました。そのひとつひとつが今の私の糧になっています。東大和市の小学校から、皆様のご健勝をお祈りいたします。

☆1年生を迎える会☆

1年担任 川崎・荒金・林

4月17日(水)に行われました。3年生から贈られたペンダントを下げて、6年生と手をつないで入場しました。練習の時とは違う会場の雰囲気に対し緊張しているようでしたが、石西小の仲間に入れてもらおうと頑張りました。学校クイズでは「小富士山」の問題を大勢が間違い、小富士山のことを改めて知ることができました。自分たちの出番では、練習どおり元気いっぱいに「歌えバンバン」を歌い、大きな拍手をもらいました。終わった後は、「がんばって歌ったよ。」「とても楽しかった。」という感想が聞かれました。

会の後は、待ちに待った休み時間の外遊び！お目当ての遊具に一目散に駆けていく1年生。6年生も合流してくれて楽しく遊ぶことができました。



☆委員会紹介集会☆

委員会担当 堂脇

4月25日(木)に、委員会紹介集会を行いました。計画、集会、運動、保健、図書、栽培、飼育、放送の各委員会の委員長が活動や当番の内容、それをお願いなどを話しました。入学したばかりの1年生にもわかるように、優しく呼びかけて協力を求めています。当番は、朝や中休み、昼休みを使って全校のために活動しています。みんなのために、充実した委員会活動が行えるよう力を尽くして欲しいと思います。

新しく石西小に転入した教職員です



教諭 神谷 文子

練馬第二小学校より転任して参りました神谷文子と申します。満開の桜のもとで出会った石神井西小学校の子供たちは、明るく輝いていました。歴史あるこの学校で、皆さんとともに歩んでいけることを嬉しく思っております。どうぞよろしくお願い致します。

教諭 林 咲耶

林咲耶(さくや)と申します。以前は保育士をしていました。歌ったり、踊ったりすることが大好きなので、元気いっぱいの1年生と一緒に楽しい学校生活での思い出を作りたいと考えております。よろしくお願い致します。

学力向上支援講師 市野 幹彦

今年度、4、5、6年生の算数を担当することになりました。分かる算数・楽しい算数を目指して、日々努力します。第二算数教室で、早く全員と出会えることを楽しみにしていますので、どうぞよろしくお願い致します。

スクールカウンセラー 山際 悟史

はじめまして。4月から石西小のスクールカウンセラーになりました、山際悟史(やまぎわさとし)です。みなさんが安心して、気持ちよく過ごせるよう、お手伝いします。よろしくお願い致します。

学校生活臨時支援員 串田 香織

はじめまして。わくわく学級のお仕事をする事になりました、くしだかおりです。石西小のみなさんと楽しく元気に毎日過ごしたいと思えます。どうぞ、よろしくお願い致します。

教諭 竹村 友里

みなさん、はじめまして。4年2組の担任になりました、竹村友里と申します。4年生とともに楽しく元気に日々過ごしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

事務主事 津嶋 美智子

東京都福祉保健局から異動してきました。小学校事務は初めてで、異動した初日からバタバタ過ごしています。ご迷惑をお掛けしないようがんばりたいと思います。よろしくお願い致します。

調理主事 高澤 民子

大泉第三小から異動して参りました。新しい1年。気持ちも新たに頑張ります。よろしくお願い致します。

生活支援員 山田 善之

はじめまして。大泉中学校から参りました、やまだ よしゆきです。困ったこと・わからないことがある時は、遠慮をしないで知らせてください。全力でお手伝いします。どうぞ、よろしくお願い致します。

学校生活臨時支援員 伊藤 美弥子

生活支援員の伊藤美弥子です。4月からまたわくわく学級でお世話になります。石西小の子どもたちの笑顔に元気をもらい、感性にワクワクしながら過ごしています。今年もよろしくお願い致します。

携学校支援コーディネーター 伊藤 久美子

石神井西小学校で2人の息子たちがお世話になりました。在学中は私自身働いていて、学校行事に参加出来なかったので、コーディネーターとして、お手伝いが出来たらと思っています。よろしくお願い致します。



◇相談室・にこにこルーム 5月予定

スクールカウンセラー 9、16、30(木)

心のふれあい相談員 7(火)、10(金)、14(火)、17(金)

21(火)、24(金)、28(火)、31(金)

プールがリニューアルしました

副校長 米田

昨年度の運動会直後から始まったプール改修が3月に終わりました。シャワーや更衣室、トイレなどもリニューアルされました。プールサイドやラインの色や前・後のポイントのイラストなど、先生方で相談して決めました。

6月のプール開きを楽しみにしててください。

今年は、連合水泳記録会の会場校です。近隣の学校の方々にもお披露目することとなります。

新しいプールで良い記録がたくさん出ることを期待しています。



31年度石西小「まなびスペース」の

お知らせ

副校長 米田

今年3年目になる未来塾は「まなびスペース」に名前を変更します。

今年度は6月から2月までの第二土曜日の13時30分から1時間行います。3~6年生を対象とします。

学びの習慣を作り、基礎的な学力の向上を目指し、苦手なことの復習を中心に自主学習を行います。教科書やドリル等、自分でやりたいものを考えて必ず持参してください。

後日配布の「まなびスペースの申し込みについて」をご覧ください、お申し込みください。

5月の行事予定

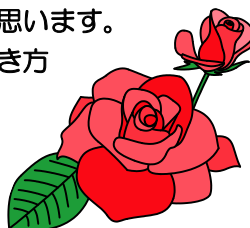
日	曜	朝	ク委	学校行事	授業時数					
					1	2	3	4	5	6
1	水			天皇の即位の日						
2	木			国民の休日						
3	金			憲法記念日						
4	土			みどりの日						
5	日			こどもの日						
6	月			振替休日						
7	火	全朝		安全指導 聴力検査(2) 消防写生会(1)	4	5	6	6	6	6
8	水	—		B時程 歯科検診(全校)	4	5	5	6	6	6
9	木	—		聴力(1) 内科(1・2) 移動教室説明会(6)	4	5	6	6	6	5
10	金	基礎		4時間授業 セーフティ教室 聴力(わ)	4	4	4	4	4	4
11	土									
12	日									
13	月	—	委児	B時程 委員会・児童会	4	5	5	5	6	6
14	火	朝読		遠足(中)	4	5	6	6	6	6
15	水	—		B時程 宿泊前検診(わ)	4	5	5	6	6	6
16	木	児集		児童集会 尿検査予備日 宿泊学習始(わ)	4	5	6	6	6	6
17	金	基礎		宿泊学習終(わ)	4	5	6	6	6	6
18	土									
19	日									
20	月	全朝	ク	クラブ活動	4	5	5	6	6	6
21	火	朝読		遠足(低) 宿泊学習説明会(わ)	5	5	6	6	6	6
22	水	—		B時程 心臓病検診(1年・該当者)	5	5	5	6	6	6
23	木	—		B時程 避難訓練	5	5	6	6	6	6
24	金	基礎		4時間授業 指導課訪問研究授業(わ) 尿検査2次	4	4	4	4	4	4
25	土									
26	日									
27	月	全朝	ク	クラブ活動 遠足予備日(低) 教育実習始	5	5	5	6	6	6
28	火	朝読		遠足予備日(中)	5	5	6	6	6	6
29	水	—		B時程 4時間授業 研究授業(5年1組)	4	4	4	4	4	4
30	木	音朝		音楽朝会 耳鼻科(全) 5時間授業 班別子ども会	5	5	5	5	5	5
31	金	基礎		離任式 眼科(全)	4	5	6	6	6	6

5月の生活目標

「きまりを守ろう」

新学期が始まって一か月が経ちました。
新しい学年のスタイルにも少しずつ慣れてきた頃でしょう。「石西小の一日」を読み直し、1日1日を丁寧に過ごしてほしいと思います。

- ・チャイムの合図、廊下や階段の歩き方
- ・校外外のきまり、着帽、名札
- ・上履き、下履きの区別
- ・「石西小の一日」の徹底



気持ちよく生活するために

石西小では現在436名の児童が生活しています。教職員一同、その全員が安全に、安心して、楽しく生活してほしいと願っています。そのためには、一人一人が必要最低限のきまりを守って行動する必要があります。児童各自が、なぜそのきまりが必要なのかを理解し、きちんときまりを守れるよう指導します。